

日産車体株式会社 個人投資家向け会社説明資料



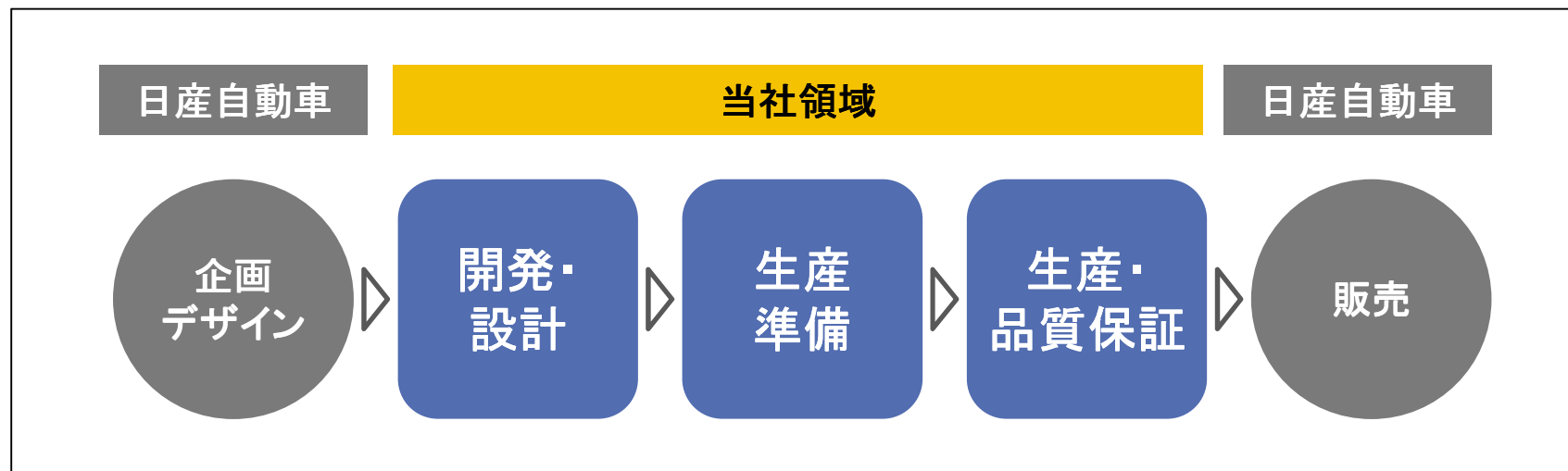
日本のモノづくりを世界へ

2013年11月

Outline



日産車体は、
開発から生産までを担う完成車メーカーです



日産グループの中で「LCV・MPV」の分野を中心に、
グローバルに活躍する完成車メーカーとして事業を展開しています

LCV: Light Commercial Vehicleの略。小型商用車

MPV: Multi Purpose Vehicleの略。多目的乗用車という意味でミニバンやSUVの総称

グループのご紹介

日産車体グループ



湘南工場と日産車体九州の2つの生産拠点が主軸です

	日産車体(株)	日産車体九州(株)
設立	1949年	2007年
事業内容	各種自動車の開発から 品質保証まで	自動車および その部分品の製造・販売
従業員数	1,977名	912名
生産拠点	神奈川県平塚市	福岡県苅田町

(2014年3月31日現在)

湘南工場



日産車体九州工場



グループ会社

日産車体マニュファクチャリング株式会社

- ▶ 日産車体のプレス部品の製造

日産車体エンジニアリング株式会社

- ▶ 日産車体および日産車体九州の設備保全と物流



株式会社 オートワークス京都

- ▶ マイクロバスとトラックの製造と特装車の架装

日産車体コンピュータサービス株式会社

- ▶ 情報システム構築、ネットワーク構築などのIT関連サービス



株式会社 プロスタッフ

- ▶ 人材派遣から職業・人材紹介および各種アウトソーシング

グループのご紹介

沿革



2010年に日産車体九州の新工場が稼働開始。
2013年には湘南地区で新しい車両生産体制を開始。

年 月	社 歴
2012年	湘南工場第1地区での車両生産を終了、湘南工場第4地区での車両生産を第2地区へ集約、湘南工場の車両生産体制の再編を完了
2011年	当社が開発した「NV200」がニューヨーク市の次世代タクシーに選定
2010年	日産車体九州稼働開始
2007年	子会社「日産車体九州株式会社」設立 生産累計1,500万台達成
1992年	生産累計1,000万台達成
1969年	フェアレディZ生産開始
1951年	日産自動車(株)と提携
1949年	当社前身 新日国工業(株)設立

▶ 高級ブランド「インフィニティ」を生産
(日産車体九州)



インフィニティ QX80

▶ LCVでグローバル展開をリード



NV200 NY市 タクシー提案モデル

▶ ミニバンで現在の基礎を構築



▶ 日産車体のルーツを作ったフェアレディZ



グループのご紹介

主な生産車



湘南工場



NV200
NAHULETTE
NV200 パネット



AD/AD EXPERT
AD /ADエクスパート



WINGROAD
ウイングロード



Cedric
セドリック



PATROL
パトロール・Y61



PATROL PICKUP
パトロール ピックアップ



Infiniti QX80
インフィニティ QX80



PATROL
パトロール・Y62



ELGRAND
エルグランド



QUEST
クエスト



NV350
CARAVAN
NV350 キャラバン

日産車体九州

オートワークス京都



CIVILIAN
シビリアン



ATLAS
アトラスF24

グループのご紹介

特長



完成車メーカーとしてのDNAを活かした、 多くの特長を持っています

■LCVを中心とした多車種少量生産の一大拠点(湘南工場)



▶モノコック車



▶フレーム車

■2010年に稼動開始した日産グループの国内“最新鋭工場”
(日産車体九州)



▶ローラーヘミングによるエンジン
フードの生産



▶新塗装技術

■LCVで海外展開事業の基盤を強化



■グループ内での一貫生産により、
高品質な特別仕様車をスピーディに提供



2013年度第2四半期 連結決算概況

2013年度 第2四半期 決算

決算サマリー



エコカー補助金による販売増があった2012年度に対して国内向けの減少等により、減収減益。

売上台数 乗用車分野の落ち込みなどにより、前年同期比15.9%減の84千台

売上高 売上台数減により、前年同期比18.3%減の2,000億円

営業利益 台数減・車種構成悪化、市況変動悪化等により、前年同期比74.6%減の20億円

四半期純利益 営業利益の悪化等により、前年同期比79.5%減の9億円

2013年度 第2四半期 決算

業績ハイライト

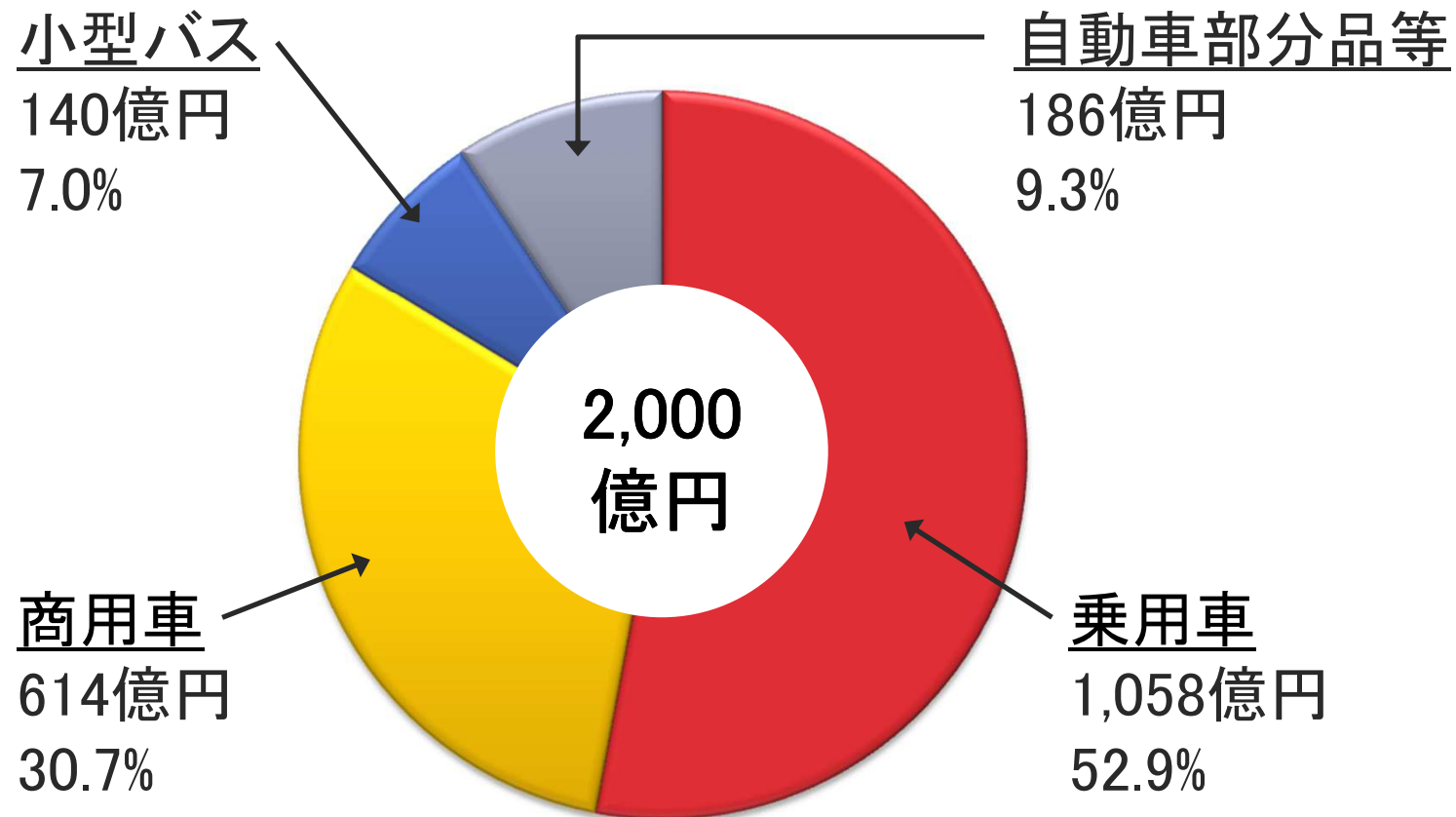


	2012年度 第2四半期 (2012/9)	2013年度 第2四半期 (2013/9)	増減額(率)		通期計画
売上高	2,447	2,000	▲ 447	(▲18.3%)	4,390
営業利益	78	20	▲ 58	(▲74.6%)	62
経常利益	76	17	▲ 58	(▲76.8%)	57
当期純利益	45	9	▲ 36	(▲79.5%)	30
売上台数(千台)	100	84	▲ 16	(▲15.9%)	180

単位:億円

2013年度 第2四半期 決算

品目別売上高構成比

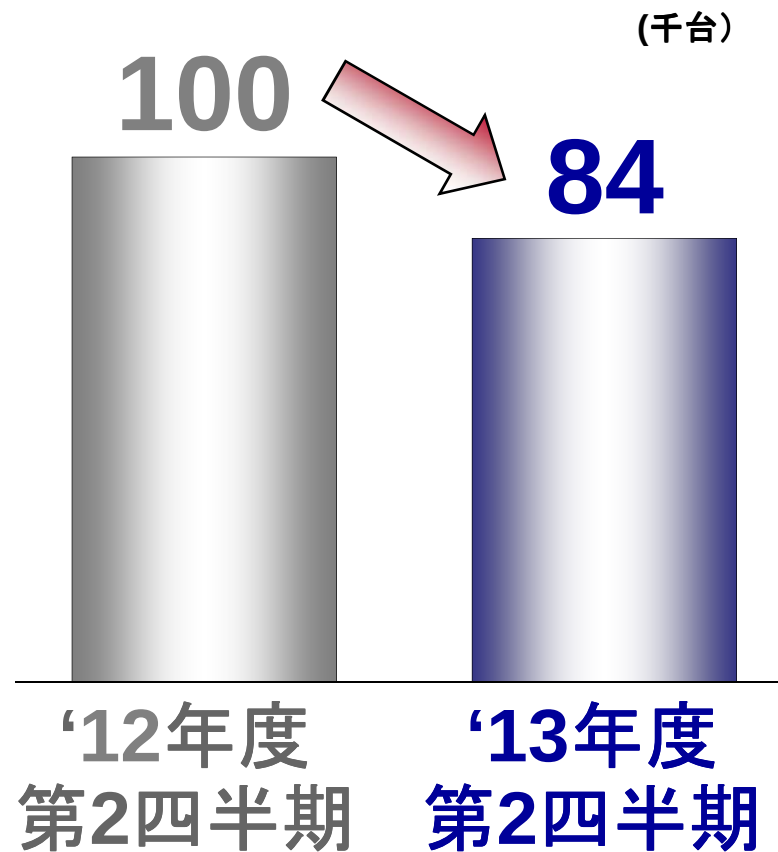


2013年度 第2四半期 決算

売上台数



売上台数は前期比15.9%減の84千台



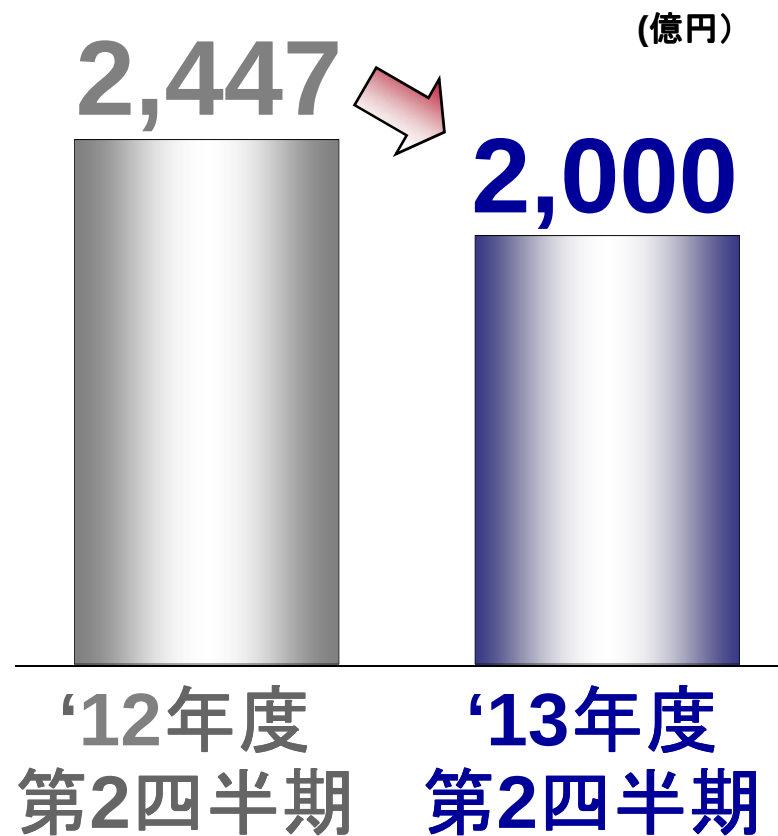
(千台)

	前期実績	当期実績	増減率
乗用車	50	38	▲25.1%
商用車	44	40	▲8.8%
小型バス	6	6	10.5%
合計	100	84	▲15.9%

2013年度 第2四半期 決算

売上高

売上高は前年同期比18.3%減の2,000億円



Infiniti QX80
インフィニティ QX80



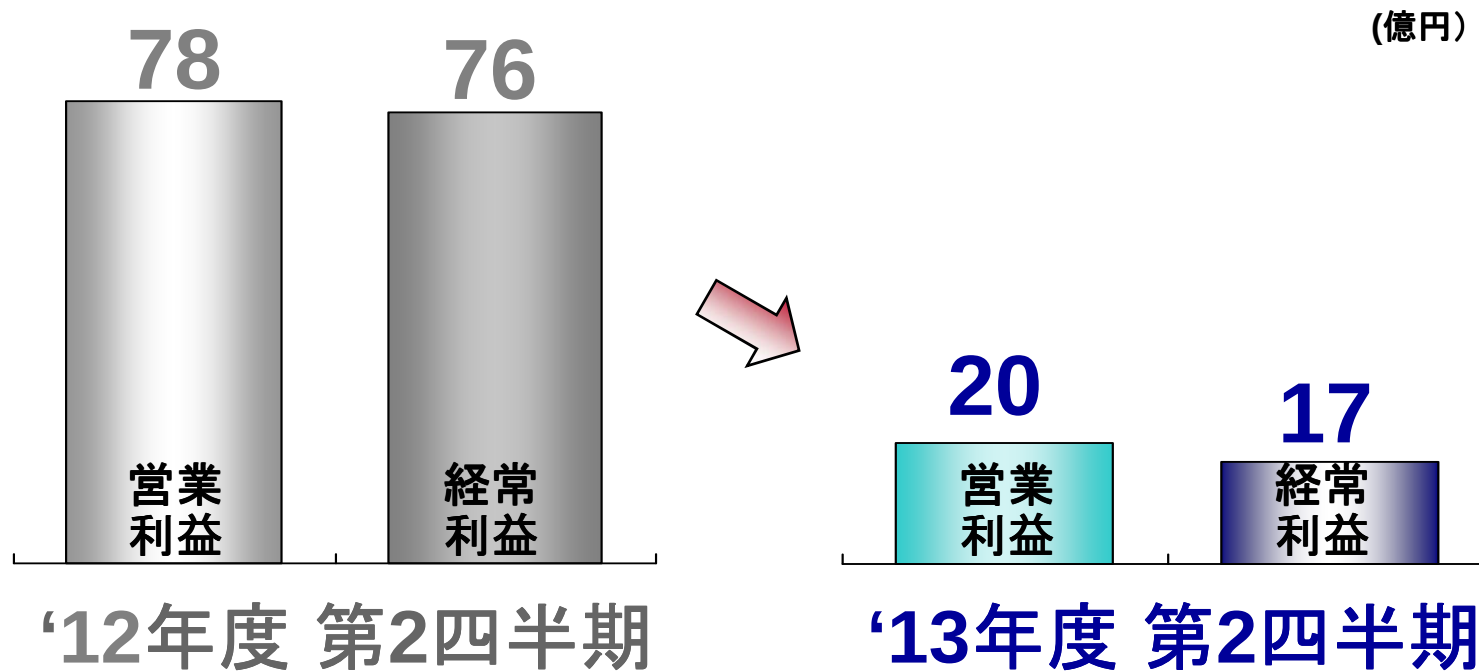
PATROL
パトロール:Y62



2013年度 第2四半期 決算

営業利益／経常利益

営業利益／経常利益とも前年同期を大きく下回る

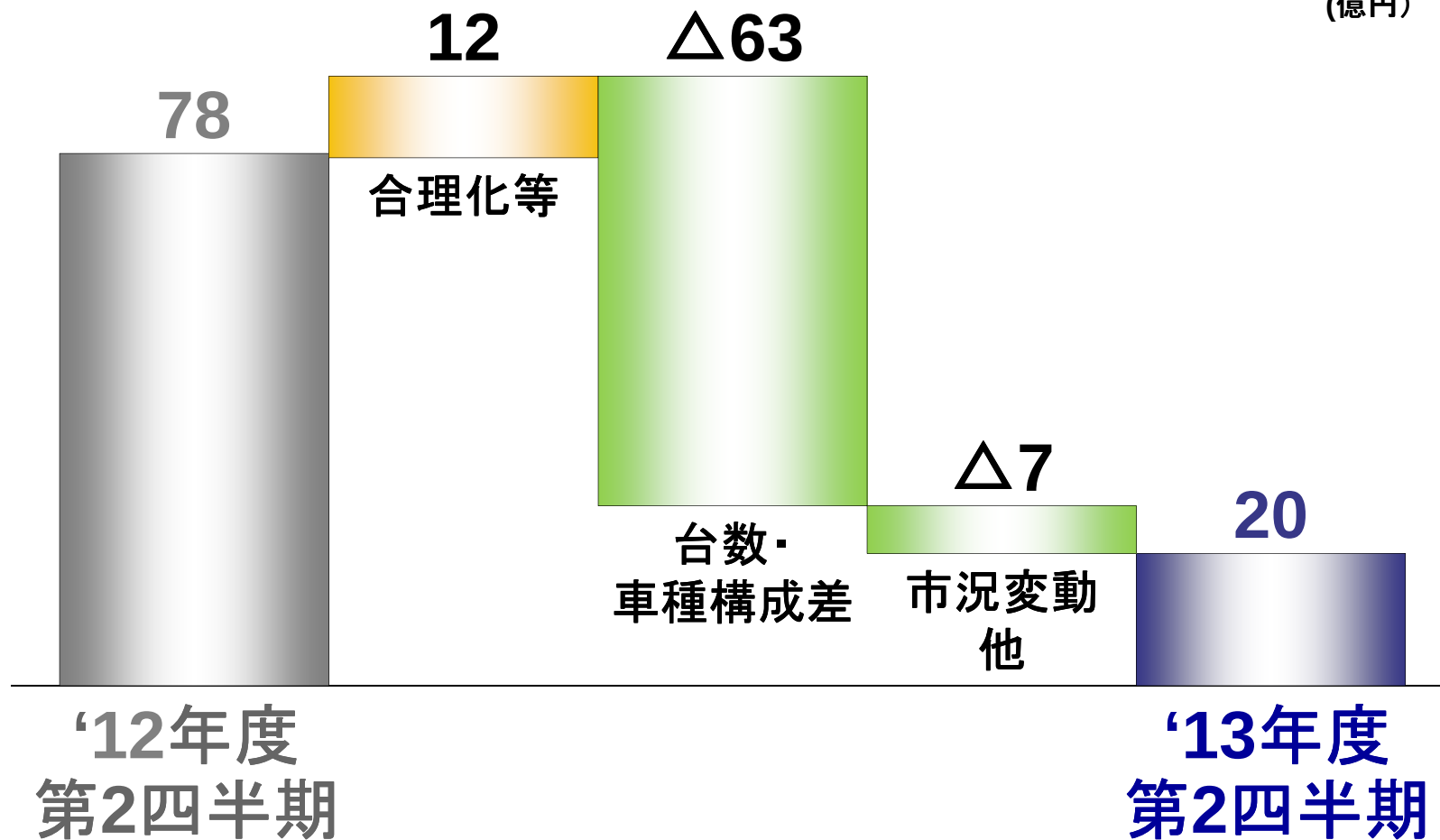


2013年度 第2四半期 決算

営業利益の増減要因



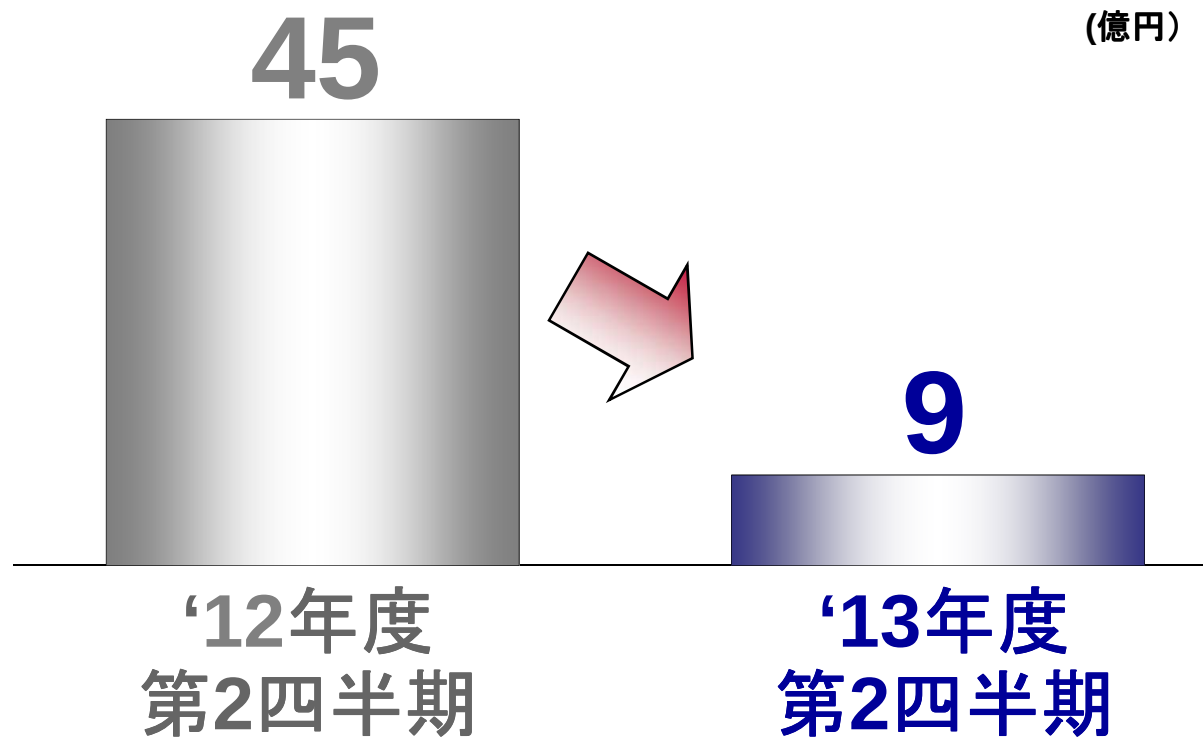
(億円)



2013年度 第2四半期 決算

四半期純利益

四半期純利益は前期比79.5%減の9億円

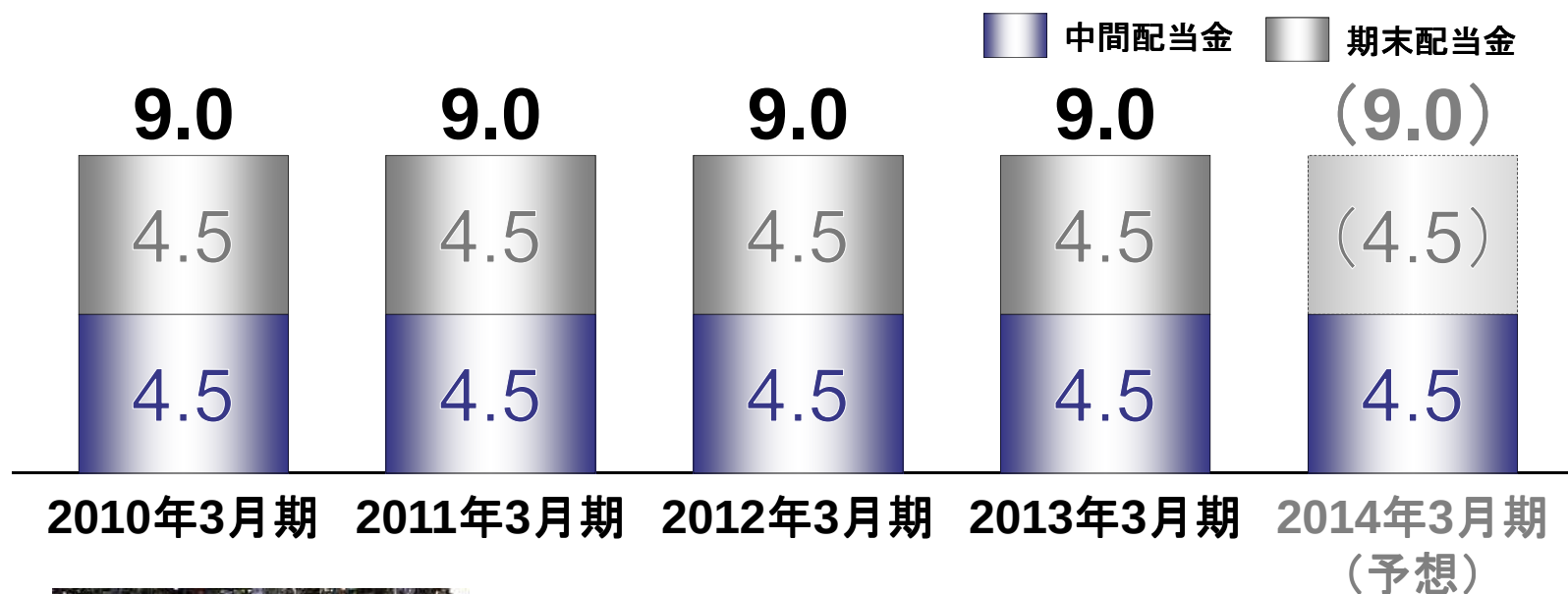


2013年度 通期業績見通し

株主還元



持続的成長に向けた適切な内部留保を行うと同時に、
継続的な安定配当を実施



■ 株主向け工場見学

毎年、定時株主総会終了後に工場見学を実施し、
多車種混流生産ラインなど最新の設備をご案内しています。